

4. 子育てするなら富田林を一層推進

(2) 子ども安全見守り隊について

- ①見守り隊への実態や課題把握のアンケート調査結果とその見解について聞く
- ②見守り隊の減少対策として学校主導による保護者への呼びかけを
- ③見守り隊の負担軽減策と今後の継続のために市として何ができるのかを聞く

※情報連絡会の開催や防犯カメラ等の推進

【答弁】

4. 子育てするなら富田林を一層推進の(2)の①から③について、関連連しますので、一括してお答えいたします。

本市における子どもの安全見まもり活動は、平成17年から各小学校区において、子どもの登下校の安全確保のため、地域の方々にご尽力いただいております。本市といたしまして、たいへん感謝をしております。

本市教育委員会では、昨年度、見まもり活動にご協力いただいている方々のご意見をお伺いするために、アンケート調査を実施いたしました。

その内容といたしましては、日ごろ感じておられることや校区を越えて情報共有を行うための情報連絡会の必要性などについてお伺いするもので、多くの方々からご回答をいただきました。

主な回答といたしましては、見まもり活動にご協力いただいている方々の高齢化や後継者不足について心配するお声がありました。また、情報連絡会につきましては、16小学校区のうち、11小学校区の計20名の方から肯定的なお声をいただきました。

本市教育委員会といたしましては、こうしたアンケート結果を受け、まずは、各小学校で行っている情報交換会等の機会を、登下校時における子どもの安全や人材の確保等について、活発に交流できる場にしていくよう努めてまいります。

さらには、見まもり活動にご協力いただいている方々の減少対策は、重要な課題と考えておりますので、議員ご指摘のように、学校が主体となって、機会あるごとに地域や保護者への呼びかけをより積極的に行うよう努めてまいります。

情報連絡会の開催につきましては、各校区の代表者をどのように決めるのか、また参加を希望する方がいない校区についてどうするのかなどの課題もございます。しかしながら、本市といたしましては、アンケート結果からも、校区を越えて活動事例などを交流する場をもつことは有意義であると考えております。今後その実現に向けて、検討してまいりたいと考えております。

また、防犯カメラ等の推進につきましては、平成29年4月より市設置型の防犯カメラを全小学校区で本格運用し、設置目的であります犯罪の抑止に、また、犯罪が発生した場合の捜査の協力についても、一定の効果があつたものと考えておりますことから、その適正な維持、管理及び活用に今後も努めてまいります。

本市といたしましては、今後も関係各課連携のもと、各小学校区の見まもり活動を支援し、子どもの登下校の安全・安心の確保に努めてまいります。